

## 2020年度 全日本学生ヨット個人選手権大会

### 2020年 全日本学生シングルハンドレガッタ

#### SP：レース委員会が審問無しに課す標準ペナルティー

このドキュメントは、セーリング競技規則2017-2020の定義にある、規則 (g)「大会を管理するその他の文書」に該当します。黒字表記は帆走指示書の規則、赤字表記はその規則違反に対する標準ペナルティーを意味します。

#### 4. 陸上で発する信号

2. D旗が音響信号1声と共に掲揚された場合、「出艇を許可する」ことを意味する。艇はこの信号が発せられるまで離岸してはならない。(以下、略)

- 指示4.2 違反に対して、その違反の直後のレースの得点に+5点を加点する。  
艇のレース得点は失格(DSQ)より悪くなることはない。

#### 18. 安全規定

1. 全ての競技者、支援者は、帆走指示書のリンク先より健康チェックシートのフォームを入力し、毎朝ブリーフィングまでに送信しなければならない。

- 指示18.1 の1回目の違反に対して、警告を与える。  
警告は大会ホームページにある公式掲示に掲示される。  
2回目の違反に対して、その違反が競技者の場合、その日の最初のレースの得点に+5点を加点する。  
2回目の違反に対して、その違反が支援者の場合、関連する全ての艇の直後のレースの得点に+5点を加点する。  
いずれの場合も、艇のレース得点は失格(DSQ)より悪くなることはない。

2. 出艇しようとする競技者は、その日の08:00からその日のD旗掲揚予定時刻までの間に、帆走指示書のリンク先より「出艇申告書」のフォームを入力し、送信しなければならない。

- 指示18.2 の1回目の違反に対して、警告を与える。  
警告は大会ホームページにある公式掲示に掲示される。  
2回目の違反に対して、直後のレースの得点に+5点を加点する。  
艇のレース得点は失格(DSQ)より悪くなることはない。

3. 帰着した競技者は着艇後速やかに(レース委員会が正当な理由があると認めた場合その代理人)帆走指示書のリンク先より「帰着申告」のフォームを入力、送信しなければならない。帰着申告受付時間は、レース終了後(引き続きレースが行われた場合はそのレース終了後)、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から60分以内とする。(以下、略)

4. 転覆その他の理由により帰着が遅れた場合には、その旨をレース委員会に電話にて速やかに届けなければならない。(以下、略)

- 指示18.3、指示18.4 の1回目の違反に対して、警告を与える。  
警告は大会ホームページにある公式掲示に掲示される。  
2回目の違反に対して、直前のレースの得点に+5点を加点する。  
艇のレース得点は失格(DSQ)より悪くなることはない。

5. リタイアしようとする競技者は、速やかにレース・エリアを離れリタイアの意思を近くの運営に伝えなければならない。

競技者は指示18.3に従い帰着報告を行った後、速やかに帆走指示書のリンク先より「リタイア報告書」のフォームを入力、送信しなければならない。やむを得ず運営艇にリタイアの旨を伝える事が出来なかった場合は、リタイア報告にその理由を記入しなければならない。

- 指示18.5 違反に対して、リタイアの得点に+1点を加点する。

#### 20. 競技者の交代

2. 競技者は各日の最初のレースの乗員を指示18.2と同時に記入しなければならない。

3. 当日の2レース目以降海上で競技者の交代をする場合は、口頭でレース委員会艇に確認を受けなければならない。この場合、帆走指示書のリンク先より「乗員交代書」のフォームを入力し、指示18.3と同時に送信しなければならない。

- 指示20.2、指示20.3 の1回目の違反に対して、警告を与える。  
警告は大会ホームページにある公式掲示に掲示される。  
2回目の違反に対して、対象となる全てのレースの得点に+3点を加点する。  
20.2、20.3 共に違反した場合は、各々加点する。艇のレース得点は失格(DSQ)より悪くなることはない。

2020. 11.17

大会レース委員長 岡田 彰